

おつじ  
**大辻さや**  
News Letter

大辻さやニュースレター 令和6年10月号

平成7年(1995年)3月31日生まれ、29歳(2024年7月時点で、自民党の女性最年少選挙区支部長です)。大阪生まれ、大阪(香里園)・メキシコ・アメリカ・神奈川育ち。パナソニックで働く父と京阪沿線で生まれ育った母のもとで育つ。渋谷教育学園渋谷中高、東京外国語大学英語科 卒業。コンサルティング業界にて5年間勤務。(アビームコンサルティング株式会社 公共部門/デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社)日本の課題に向き合い、スタートアップ業界のグローバル化を推し進めてきました

■ 家族:夫、息子(0歳、2024年春に出産したばかりです) ■ 好きな言葉:「利他の心を忘れずに、前向きに!」

発行元: 大辻さや事務所 〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町2-17-5 ダイショウビル5階 072-808-6201

29歳

1児の母

父はパナソニック社員  
母は京阪沿線出身  
香里園育ち



私も大辻さやさんに期待しています!



全国最年少女性市長・八幡市長

## 川田翔子氏

1990年8月30日生まれ。京都大学経済学部卒。京都市役所職員、山東昭子参議院議員秘書を経て昨年11月より八幡市長(第七代)。

いま日本は、国際情勢・国内情勢の双方において、極めて重要な局面に立っています。そんな今だからこそ、誰もが住みよい日本を実現するために。誇りを持って住み続けたいという国であるために。熱意溢れる若き政治家が、今の日本にはもっと必要です。

大辻さやさんは、国内外における多彩なキャリアに基づく広い知見と、国そして国民の皆様の幸せのために働きたいという強い意志を持って進んで来られた方です。

私自身、自治体の長をやらせていただいている痛感ですが、深刻化する少子高齢化は、皆さんの生活を取り巻く様々な社会問題の根本的な原因に直結しています。

そしてこの大きな根源的課題の解決のためには、子育ての当事者世代や、出産の当事者である女性達が、もっと意思決定の場で活躍すべきであると考えます。

大辻さやさんはまさに、そうしたこれからを担う世代を代表するお方です。日本のこれからを背負って立ち、大きなステージで存分に活躍していただきたいと思います。応援しています。



自民党枚方市議団の皆さんと川田市長を表敬訪問

大阪11区支部長の大辻さやです。昨年、公募を通じて自民党で女性最年少の衆議院支部長となり、「強くて明るい日本を作る」という目標を掲げて国政に挑戦しています。

私は学生時代から、個人の可能性を最大限引き出せるような社会を作りたいと考えてきました。大学生の時には高校生の海外派遣事業を団体の代表として手掛け、社会人になってからも中学・高校の主権者教育などに取り組んできました。仕事では経営コンサルタントとして民間の立場から中央省庁の皆さまと政策立案に携わり、数々の日本の課題に向き合ってきました。またこの春に産出し、0歳の子を育てる母親でもあります。

少子高齢化が進む日本は今、大きく変わらなければならない転換期にあります。そんな今だからこそ、子育て世代・働く現役世代の当事者として国政に身を置き、国の重要な意思決定に関わることで、「日本人でよかった」と誰もが思える国を作っていきたい。しがらみのない若手として、枚方市・交野市から、日本の古い政治に一石を投じたいと思っています。

大辻さやが日本にいてよかった、そう言っていただける政治家に成長していきたいと思いますので、温かく、そして厳しく見守っていただけますと幸いです!

### この春に産出! / 新米ママの子育てColumn

春に産出した我が子も生後半年をむかえ、声を出して笑ったり前に進もうとしたりするようになりました。政治活動と育児の両立は大変ですが、我が子の可愛さに癒される日々です。働くお母さんたちと同じ視点を持った政治家として今後も頑張っていきたいと思います!



生後6ヶ月





## 「日本のど真ん中」から 経済の再生を

### 大辻さやが目指す具体的なプラン

- ☑ 成長分野への人的投資：  
スタートアップ向けのイノベーションハブの設置等
- ☑ 企業間の協業促進
- ☑ 地域経済・地場産業の発展推進
- ☑ デジタルトランスフォーメーションの推進
- ☑ 最先端技術の開発支援（情報通信分野、宇宙分野等）

私は企業の生産性向上や、企業間の価値を掛け合わせ所得改善を行っていくことが、大阪をはじめ日本の経済を回復させるための鍵だと考えています。また枚方市・交野市は京都と大阪のちょうど間に位置し、古くから交易で栄えてきました。全国的に見ても、日本の東と西を結ぶ位置にあります。

枚方市・交野市のまわりには隣接する京都を含め大学が多く、学生の皆さんが集まる地域でもあります。この特徴を生かし、優秀な人や優れた技術が枚方市・交野市に集まるような仕組みを作ること、で、「日本のど真ん中」として注目される街をつくっていきます。

## 大辻さやの活動報告

### 「大辻さやと日本の未来を語る会」 を開催しました！ 茂木幹事長・鈴木青年局長が応援に！

8月27日に、枚方市駅前に新しくオープンしたカンデオホテルにて「大辻さやと日本の未来を語る会」を開催しました。会には茂木敏充幹事長と鈴木貴子青年局長にもお越しいただきました。

茂木幹事長と鈴木青年局長からのご挨拶の中では「若いながら、即戦力として働ける候補予定者」と言っただき、「10,20,30年大辻を使い倒す気持ちで」と私が常日頃から思っていることも言っただきました。おふたりのご挨拶の後は、茂木幹事長との対談形式で、私のこれまでの歩みや政治を志すに至った思いについてお話させていただきました。

また私は地域のビジネスを応援したい！という思いを持っているため、今回の会の受付スペースには枚方・交野発の商品を展示させていただきました。今後も地域の企業・起業家の皆さまとの意見交換を積極的に行いたいと思っています。



茂木幹事長によるご挨拶



鈴木青年局長によるご挨拶



茂木幹事長との対談の様子



国土交通省での要望書提出の様子

### 交野 水道に関する要望、国土交通省に同行

山本景市長・松本直高市議とともに国土交通省を訪れ、市の水道事業に関する要望書提出に同席しました。これに先立ち、交野市の浄水場も視察させていただくなど、実際に現場に足を運び、市政の課題認識を深めるように努めています。

### 枚方 6月議会を傍聴、市政の課題を国へ繋ぐ

6月議会において、自民党議員団をはじめ各市議の一般質問を傍聴し、市政の各種課題について幅広く知見を深めました。地域の政治課題を国政へ繋ぐ重要な役割を一日でも早く果たせるように決意を新たにしましたところ。です。

また、枚方市議会では市長に対する2度目の問責決議が可決されなど、二元代表制が問われる重大な局面を迎えています。市政の再生に向けて自民党一丸となって取り組まなければなりません。



枚方市議会議場で市議団の皆さんと